

6年小金井空襲講話

7月13日（月）に、6年生が小金井空襲についての講話を伺いました。小金井空襲は、1945（昭和20）年7月28日に起きました。上野に向かっていった東北線の車両がアメリカ軍の戦闘機に攻撃され、31名の尊い命が失われました。現在、JR小金井駅には慰霊碑「平和の礎」が建立され、慰霊祭も行われています。本空襲の体験者である講師の方の話を真剣な眼差しで聞く子どもたちの姿が印象的でした。戦争から81年、戦争の記憶を風化させず、記憶をつないでいくためにこれからも学校では機会を捉え、学習していきたいと思っています。

